

各国の文化と社会Ⅱ

World Cultures and Societies Ⅱ

科目提供大学名	甲南大学
担当教員(講義順)	国際言語文化センター(5名)【代表】津田 信男(教授) STRINGER Thomas J.(特定任期教員)・WANG Marian(准教授) 中村 典子(教授)・吉田 桂子(准教授)
単位数	2単位
最大授業定員	54名
開講学期	後期4時限(17:50~19:20) 木曜日(9月26日~1月16日、12月24日~1月6日は冬休み期間)
成績評価	授業内でのリアクションペーパーおよび、与えられたテーマに関するレポートを提出すること。
テキスト	必要に応じて資料を配布する。
参考文献	特になし
授業以外の学習方法	参考文献やインターネットなどを使用した学習を推奨する。
その他の特記事項	特になし
講義概要	各担当者がさまざまなテーマを歴史的・文化的視点から講義し、各言語圏の文化や社会への理解を深めるだけでなく、各言語圏との関わりや文化交流にも言及する。さらに、日本的なものの考え方や行動様式との差異にも注目することで、日本の文化についての再認識も促す。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. アメリカの暮らし (津田) 2. アメリカの大学教育 (津田) 3. イギリスを理解するのに重要な関係 (ストリンガー) 4. 多文化社会における移民問題 (ウアン) 5. 日本の大学でのグローバル人材育成 (ウアン) 6. フランスの教育制度 (中村) 7. フランス人の働き方 (中村) 8. フランス人の衣食住について (中村) 9. フランス以外のフランス語圏について (中村) 10. フランス語と英語の関係 (中村) 11. 英語とは(言語・コミュニケーション) (吉田) 12. 英語の歴史(歴史) (吉田) 13. 英語の発音(音声・音響) (吉田) 14. 英語の方言(社会) (吉田) 15. 英語の獲得・習得(発達・教育) (吉田)